

最低賃金を 1000 円へ！ 均等待遇の実現を！

大阪府本部・関西支部は 300 人超集会 100台以上でトラックパレードを実施

＝パート 1000 人デモ＝

3月2日、大阪市内で大阪労連・非正規労働者部会が、均等待遇実現や不安定雇用解消に背を向けながら、大もうけを続ける財界・大企業に社会的責任を求め、骨抜き労働者派遣法ではなく政府に働くルールの確立を求め、パート1000人デモを行い、500人の仲間が参加しました。

リレートークでは、自治労連から「官製ワーキングプアをなくせ」、生協労連から「パートに評価

職場からのリレートーク



給が入れられようとしているが、職場に深刻な格差を持ち込む。評

価給より時給の大幅アップが必要」、JMIUから「全ての労働者が希望を持って暮らせるよう、均等待遇へ力を合わせよう」と訴えが続きました。

御堂筋のパレードでは500人仲間が「最賃を1000円に」「均等待遇実現へ」とオフィス街に響かせました。



建交労関西支部は、大阪府本部と共催で3月11日に大阪市此花区の舞洲で「2012年春闘勝利と原発ゼロをめざす総決起集会」とトラックパレードを行いました。

この日の決起集会とトラックパレードには、トラック・ミキサー車・ダンプなど100台以上、300人を超す組合員が結集しました。



集会では、森谷中央副委員長をはじめ、UIゼンセン関西労組・中野委員長、大阪労連・川辺議長、日本共産党・宮本衆議院議員、大阪交運共闘・庭和田事務局長、大阪建設共闘・日朝事務局長らが激励にかけつけていただき、あいさつを受けました。

午前9時に舞洲中央駐車場を出発したトラックパレードは、宣伝カーをはさんで6つのグループごとに大阪市内の中心部を行進し、ナンバ高島屋前で宣伝行動を行っていた関西生公連の仲間とエールを交換しながら大国町で流れ解散をしました。



～建交労 2012 春闘・月間推進ニュースより～

「思想調査」撤回、データの即時廃棄 橋下市長は謝罪せよ 「教育・職員基本条例」は撤回せよ！

3・18 御堂筋パレード (淀屋橋～なんばまで)

3月18日(日)午後1時30分～ 大阪市役所南・女神像前に集合！ 出発は2時15分から
横断幕や看板、パネルなど、アピールグッズを持ち寄って府民にアピールしていきましょう。

“府民共同で、雇用と仕事の確保、賃上げ、社会保障拡充で、内需中心の経済、震災復興を”